

カノエ...?
エリ...?

急に...

一体どういうこと
なんだ、
これは?

二人で占って
みた結果、

にゅふふ

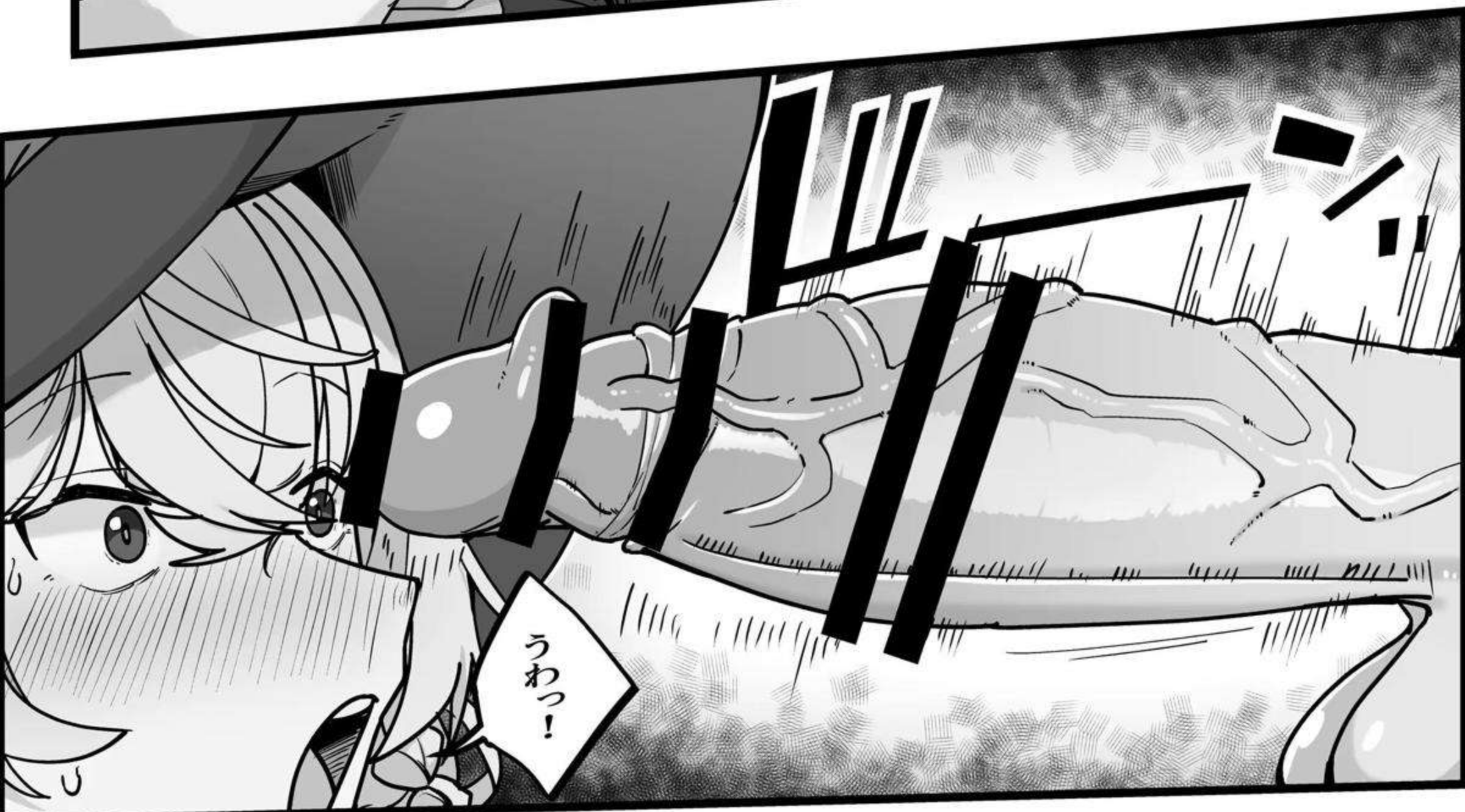
マスターの巨大な
「魔力大砲」を

私たちが綺麗に
片付ける勝負に
なったんだ

もみ

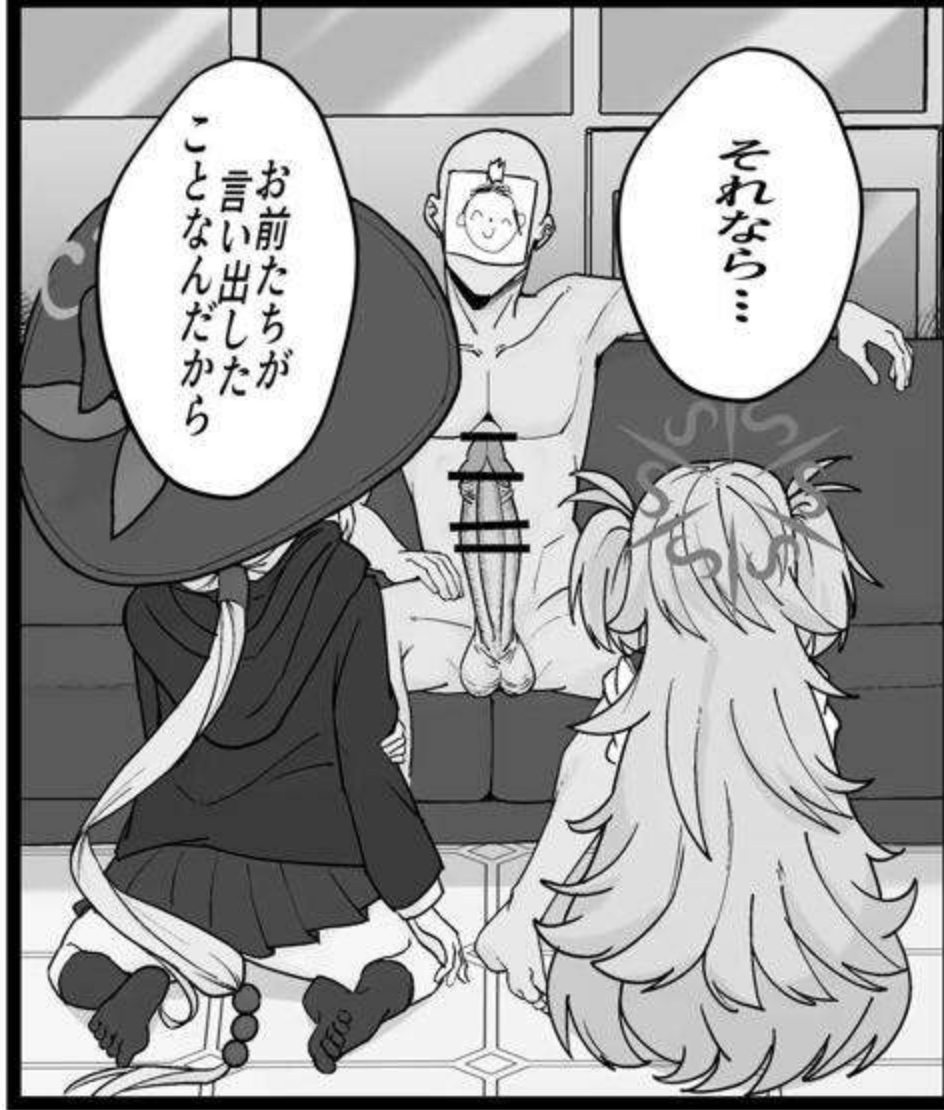
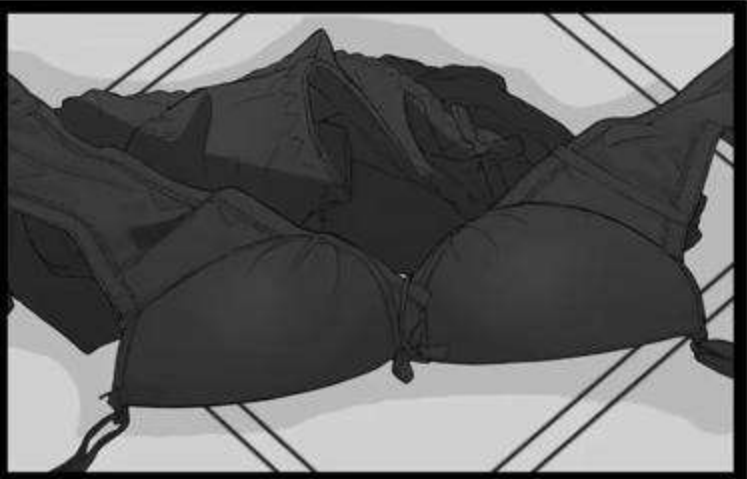
もみ

俺はそんなの
聞いてないけど?!





ちゃんと
お礼をして
もらわないとな



それなら...

お前たちが
言い出した
ことなんだから



まったく...私だって
スカートを残してって
頼まれたんですよ?

マスターの
頼みなら
仕方ないけど



全部脱ぐと
思ったのに

先生、すごい
趣味してるね?

少し恥ずかしい



それじゃあ、
始めますよ
マスター?

ハタッ



全力で!
『魔力注入』を
受けてやる!

でも!先輩に
負けるわけには
いかないから



私でも全部包み
込めないなんて

本当に
送方もない



ギャーッ



くっ...!
エリ、そんなに
締めつけたら...!

マスターが
望む時に

いつでも射精して
いいですから

もう我慢できない...!

エリーツ!



イクぞっ…!



こんなマスターを
満足させられる

こんなに出したのに、
そのままですね？

先輩もいますから、
忘れないで
くださいね！



先生はそんな心配せずに、
ただ楽しんでください！



ごめん、カノエ、
長く待たせちゃったね？

い……いいえ、
この順番も
決まっていた運命
なんですから



エリは
十分に
先生を
れ

満足させて
あげまじただけど



『こんな
小さな体で』

先生を満足
させられるかな？



喉の奥まで入れて、
満足させるんだから！

ゴホッ

ゲフッ

!!!



カノエ…

前だけをしゃぶって
あげるんじゃないくて…

？

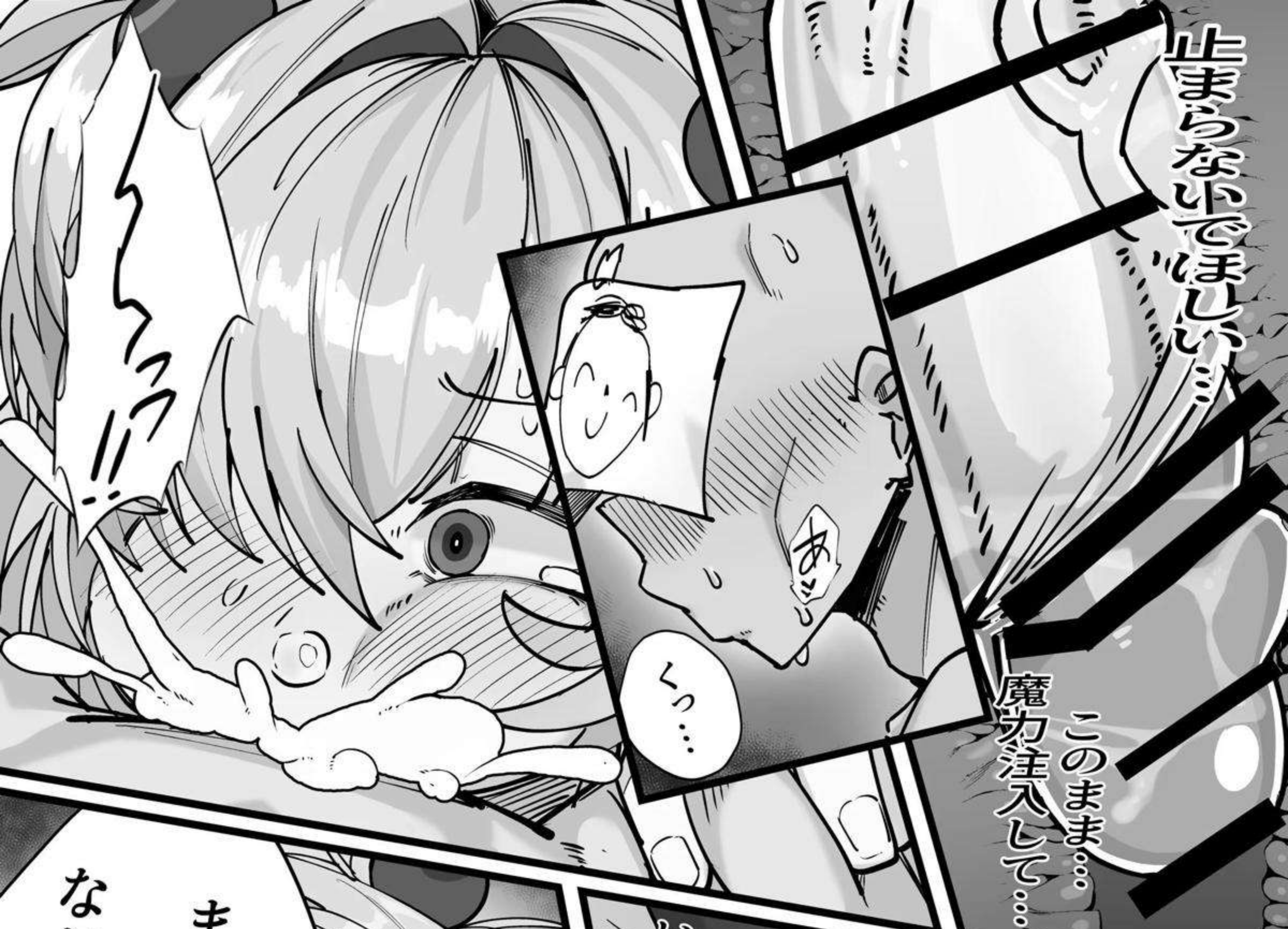


喉の奥に全部
出してやるからな！

そう、これだよ！
そのまま
締めつけ続けてくれ！

あ：先生にとつては、
小さな体は問題じゃ
なかったんだな…

体なんて心配せずに
喉を孕ませようと
してる…
苦しい…
それでも…



すぐ本番に
入ろう

まだ終わった
わけじゃ
ないんだから...

はあい...

イッッ

先生、本当に

入るかな？

これくらい
濡れていれば

狭くはあるけど、
心配する
必要は…

エッヘン！
マスター？

心配しなくても！
私は全部いけますから！
二つの味だけ楽しむこと
考えててください！

楽しさ2倍！

エリ…一体どこで
そんな言葉を
覚えたんだ…？

全部マスターが…

教えたこと
ないよ！！

じゃあ、先生が
言ってくれた
通りに...

少しゆくら...

入れさせる
わけないだろ！

あー

あー







2時間後

マスター、
早くもつと
充電してください

にゅふふ

い...いや、
大丈夫

先生、もし辛いなら
私のポーションを
あげるよ

ほ、本当に
残量ゼロ
だから!!

助けてええええええ!!

3日間、
先生は
休暇を
取った
そうです